

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称 データベースを用いた救急気管挿管手技と術者の感情に関する調査

### 研究の目的

医療者の感情は、自身の診療上のパフォーマンスに影響するとされ、海外では多くの研究がなされています。日本国内では、感情測定尺度を用いて医学生の感情と、学習成果との関連を調査した医学教育研究はなされていますが、医師の感情と業務成果との関連に関する研究はほとんどなされていません。本研究では、弘前大学に蓄積されている既存データベースを活用して実施します。高度救命救急センターで気管挿管手技の診療データが保存されている台帳と、本学で過去に実施された医師の感情調査とのデータを突合することで救急医の感情と挿管手技の成功率との関連を探索することを目的とします。

研究実施期 実施許可日～2024年9月30日

間：

対象となる方： 2020年5月から2021年12月までの間に、高度救命救急センターにおいて気管挿管を受けられた方

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院の気管挿管台帳に記録されている情報のうち、初回挿管達成のデータについて、標記研究のために利用します。なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先

弘前大学大学院医学研究科医学教育学講座・野村理  
0172-39-5545/ nomura\_o@hirosaki-u.ac.jp

